

第 74 回愛鳥週間

令和 2 年度 野生生物保護功勞者表彰

受 賞 者 一 覧

1. 環境大臣賞（6件）

都道府県	被表彰者	功績概要
大阪府	はしもと まさひろ 橋本 正弘	1) 鳥獣保護員・専門員として大阪市内を中心とした住民への適切な指導や保護区の監視、鳥獣の違法捕獲・飼養の取り締まりを行う等の野生生物保護活動に尽力している。 2) 大阪府オオタカ調査委員会委員として、オオタカの生息環境保全の提言をまとめたほか、日本バードレスキュー協会の設立に協力し、傷病鳥の保護や野生復帰に貢献している。 3) 淀川や矢倉海岸定例探鳥会、地元小学校での野鳥観察を指導したほか、海外からのバードウォッチャーを各地に案内し、野鳥を通じた国際交流に尽力している。
広島県	さかもと みつる 坂本 充	1) 絶滅危惧種ミヤジマトンボを保護するため、団体を立ちあげ、調査や環境整備、生息域外保全等に尽力し、その活動により宮島内の生息個体数の回復や生息地のラムサール条約登録等に貢献した。 2) 絶滅危惧昆虫の保護を目的とした、団体を各種組織し、指導を務めるほか、講演会や観察会講師、絶滅危惧昆虫の関連記事を執筆する等の啓発活動に尽力している。 3) 平成21年より全国的に減少傾向であるアカトンボ類のモニタリング調査を継続しているほか、行政の要請によるレッドリスト等の作成に係る調査や執筆に貢献している。
鹿児島県	つねだ まもる 常田 守	1) 自然公園指導員として公園利用者へマナー等の助言や指導をするほか、世界自然遺産登録の際の現地調査案内役を環境省から任命される等、奄美の自然に精通する第一人者として活躍している。 2) 長年にわたり奄美の希少種生息状況調査等に取り組み、生態の解明に貢献しているほか、平成15年より希少野生動物種保存推進員として、調査や違反行為の防止、外来種対策への提言を行う等の自然保護活動に尽力している。 3) 県立博物館や市立博物館にて写真展の開催や毎年アカハラダカの渡り観察会を開く等、幅広い年代の島民を対象に奄美の自然の魅力を精力的に伝えている。
鳥取県	いちばし なおき 市橋 直規	1) 平成4年より大山隠岐国立公園内の美保閑地域や隠岐諸島において、鳥類標識調査を行い、その主導する調査によって美保閑や米子水鳥公園が重要な渡り中継地であることを証明するとともに、渡りルートの解明に貢献している。 2) 山陰地方では初めてのミヤマホオジロの繁殖を確認し、論文発表を行ったほか、ロシア等の研究者と共同調査を実施する等の国際協力に尽力している。 3) 長年の調査経験を活かし、多くの鳥類標識調査員の育成に努めたほか、探鳥会等の活動を通して、野鳥保護思想の普及に取り組んでいる。

新潟県	にいがた やちよう かい 野鳥の会	1) 昭和 48 年より、愛鳥モデル校の愛鳥教育指導をするほか、新潟市の海岸林や佐潟で開催される市民探鳥会等の講師を務める等、地域の野鳥保護思想の普及に尽力している。 2) 海岸林鳥類生息調査や佐潟・福島潟等の調査を行い、アカモズやガン類などの貴重な野鳥の生息環境であることを明らかにする等、様々な調査で重要な結果を発信している。 3) 海岸保安林内における道路建設に対し、海岸林が野鳥の貴重な生息環境であることを訴える運動や西海岸公園の野鳥の水場管理・清掃を行う等、長年にわたり地域の野鳥保護活動に尽力している。
島根県	とくていひ えいり 特定非営利 かつどうほうじん 活動法人 しまね やせいちようじゅうきゅうご 野生鳥獣救護 ボランティア	1) 島根県と連携して、通報のあった傷病鳥獣についての救護を行うほか、治療後から野生復帰までのリハビリ等をボランティア会員が行い、約 500 個体の野生復帰に貢献している。 2) 傷病鳥獣救護の適切な知識・技術の習得や人材育成のために、毎年、専門家指導の下で研修会を開き、活動に関わる人を増やしている。 3) 団体の活動や傷病鳥獣救護について紹介する会報「ボランティア通信」を発行し、会員や地域に対して野生生物保護への関心や意識向上に尽力している。

2. 文部科学大臣賞（2 件）

都道府県	被表彰者	功績概要
福井県	えちぜんちょうりつ 越前町立 みやざきしょうがっこう 宮崎小学校	1) 学校の南側に植樹林や池を整備し「学校自然公園」と名付け、児童や保護者、地域が連携して生物が生息しやすい環境づくりに取り組んでいる。 2) 公園内の池より絶滅危惧種アベサンショウウオが確認され、専門家指導の下、継続的な観察に取り組むとともに、冬の渡り鳥をはじめ各種野鳥やモウセンゴケ等が見られる学習利用価値の高い場となっている。 3) 自然観察会やスキー体験等を授業で行うほか、地域団体と連携した調査活動、行政の植樹祭に参加する等、公園を活用した取り組みにより、児童の豊かな心の育成を図るとともに、自然保護意識を高めている。
兵庫県	にしのみやしりつ 西宮市立 やまぐちちゅうがっこう 山口中学校	1) 昭和 44 年理科部の調査により、町内に絶滅危惧種モリアオガエルの生息が確認され、長年にわたり保護活動に取り組むとともに、平成 29 年よりモリアオガエル保存会を立ち上げ、地域と連携して活動を続けている。 2) 毎年 5 月に集まったボランティアが生息地からカエルの卵塊を採取し、オタマジャクシから足が生えるまでの期間を飼育・管理し、元の池へ放流する等の新たな保護活動に尽力している。 3) 校区内の高速道路着工や宅地開発が進み、モリアオガエルの生息環境が悪化しているため、地域のイベントに参加し、パネル展示や生態観察コーナーを設けて生息地保存を訴える啓発活動に取り組んでいる。

3. 林野庁長官感謝状（3件）

都道府県	被表彰者	功績概要
群馬県	うらの やすひこ 浦野 安孫	1) 平成20年より群馬県環境アドバイザーとして吾妻渓谷の自然保護活動に関わり、NACS-JやNPO法人群馬県自然保護連盟の指導員として自然観察会や森林環境教育の指導を行う等、地域の自然への関心や保護意識の向上に貢献している。 2) 緑のインタープリターとして学校勤務経験を活かした環境教育に尽力し、子供たちの自然保護意識や実践意欲の向上に尽力している。 3) 地元小学校が行うオオムラサキプロジェクトを支援するほか、吾妻渓谷を含むハツ場ダム周辺の動植物保護に取り組み、これらの活動を基にした著書「吾妻渓谷見て歩き」は県民や観光客へ渓谷の魅力を伝えている。
岡山県	こみやま せつお 小見山 節夫	1) 昭和46年より鳥獣保護管理員を務め、高梁美しい森鳥獣保護区を中心とした巡視やミチノクフクジュソウ自生地の育成管理、ガン・カモ類生息数調査等の鳥類調査事業に参加する等、野生生物保護や環境保全に尽力している。 2) 絶滅危惧種ブッポウソウの繁殖地を守るため、地元小学校や住民と巣箱の設置や管理作業に尽力し、生息数回復に貢献している。 3) NPO法人ふれあいの里・高梁を設立し、企業等の森林保全活動の支援や子供たちに自然体験活動の場を提供するほか、高梁野鳥の会会長として観察会講師を務める等、地域の自然保護意識の向上に尽力している。
栃木県	もおか かんきょう 環境 パートナー シップ かいま 会議	1) 市民・事業者・行政の協働による環境保全活動として、森林での巣箱設置や外来種除去を行うほか、毎月の定例活動で下草刈りやごみ拾い等に取り組み、森林の環境整備に尽力している。 2) 「自然ふれあい園大久保」周辺の動植物個体数調査を継続して実施し、在来種の増減や新たな種の発見等、野生生物や生態系変化の把握に貢献している。 3) 環境問題を子供たちへわかりやすく解説するため、クイズや工作を交えた学習会や学校での講座に取り組み、環境保全や野生生物保護の普及に尽力している。

4. 公益財団法人 日本鳥類保護連盟会長賞 (3 件)

都道府県	被表彰者	功績概要
群馬県	ほりごめ のりお 堀込 紀夫	<ol style="list-style-type: none"> 1) 昭和 39 年日本野鳥の会吾妻支部の設立に参加し、野鳥の調査や探鳥会、愛鳥モデル校の講師を務める等、野鳥を通じた様々な活動で自然保護意識の向上に貢献している。 2) 昭和 42 年よりもともと酸性河川だった吾妻川の中和事業前後の調査を行い、生物相を解明し、日本生態学会で発表した。 3) 長野新幹線建設に関わる霧積山周辺やハッ場ダム建設予定地の自然環境調査に尽力し、ハッ場ダムの調査報告書「長野原町の自然」の作成に貢献している。
宮城県	いしのまきしりつ 石巻市立 ひがしはましようがっこう 東浜小学校	<ol style="list-style-type: none"> 1) 生活科の時間等において、校区である牡鹿半島の野鳥観察や野鳥の棲みやすい環境づくりに取り組んでおり、児童の意欲的な活動は東日本大震災で被災をした地域の模範となり、勇気を与えている。 2) 専門家指導の下、校内に野鳥が食べる樹木の植栽や 1 人 1 つずつ巣箱を制作・設置する等の環境づくりに取り組み、児童の自然保護意識を高めている。 3) 愛鳥週間用ポスター制作において、日々の観察による野鳥保護への思いが表現でき、愛鳥思想の普及に貢献している。
新潟県	ながみねはくちょうあいごかい 長嶺白鳥愛護会	<ol style="list-style-type: none"> 1) 長嶺大池に飛来するハクチョウを保護するため、蓮刈りをして発着スペースを確保するほか、行政へ進言を行う等の池周辺の環境整備に尽力している。 2) 冬期の積雪によるエサの不足を解消するため、行政と連携し、全国から米を募り、毎日適切な給餌に取り組んでいる。また、ケガのため夏季に滞在するハクチョウの給餌や見守りを続ける等の野生生物保護に貢献している。 3) 柏崎市と連携して「長嶺大池の白鳥」パンフレットを作成するほか、小学校や来訪者に対し解説を行う等、地域にハクチョウ保護の意識を広めている。

5. 環境省自然環境局長賞 (6 件)

都道府県	被表彰者	功績概要
福島県	やまかわ こういち 山川 弘一	<ol style="list-style-type: none"> 1) 平成元年より鳥獣保護管理員を務め、福島県いわき地区における鳥獣保護区等の巡視や傷病鳥獣の保護に尽力している。 2) ガン・カモ類生息数調査やキジ・ヤマドリ出合調査等に積極的に取り組み、毎年活躍している。 3) 長年の経験を活かし、狩猟免許講習会での「鳥獣の判別」に関する講師を務めるほか、狩猟期間中の山林パトロール等に尽力し、野生生物保護及び狩猟の適正化等の普及に貢献している。

<p>栃木県</p>	<p>かわち たつひこ 河地 辰彦</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 栃木県那須野ヶ原において、県準絶滅危惧種のケリに関する生息や生態の研究に努めているほか、抱卵放棄された卵を採取し、ふ化・育雛を行う等、野生生物保護に貢献している。 2) 動植物に関する豊富な知識を活かし、環境省環境カウンセラーを務める等、那須地域を中心とした環境教育や野鳥観察指導を行い、野鳥を始めとした自然への興味を広める活動に尽力している。 3) ガン・カモ類生息数調査や県版レッドリスト作成の調査員として尽力するほか、鳥獣保護管理員兼自然監視員として担当地区の巡視や狩猟の適正化等の普及に貢献している。
<p>埼玉県</p>	<p>こやま まさと 小山 正人</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 平成 13 年より東松山市に診療拠点を構え、専門知識や技術、経験を活かした野生生物保護活動に尽力し、地域の鳥獣保護思想の普及に貢献している。 2) 平成 16 年度より埼玉県の「傷病野生鳥獣保護診療機関」として認定を受け、傷病鳥獣の保護治療業務に尽力し、平成 30 年度までに約 822 件の診療を行っている。 3) 平成 29 年より「侵略的外来生物対策事業」に参加し、2 年間で 156 頭の処分を引き受ける等、積極的に事業へ協力している。
<p>滋賀県</p>	<p>こうかしりつ 甲賀市立 こうなんだいさんしょうがっこう 甲南第三小学校</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「鳥に親しみ、鳥とともに生活する」を柱として、見た鳥と場所を示した掲示板の設置や各自テーマに沿った調査・観察をする朝学習「愛鳥の時間」等、日常的に児童が野鳥に関わる場を設け、愛鳥思想を育てている。 2) 春と冬に野外観察会を開き、専門家指導の下で、学校周辺を観察・記録し、特に 5 年生はフローティングスクールでの「琵琶湖学習」と合わせる等、地域の特色と合わせた活動をしている。 3) 野外観察の発表会開催や全校資料をまとめた「かわせみ文集」を作成するほか、5 年生が作成する「周辺鳥マップ」は、近隣施設や店舗に置き、地域においての愛鳥思想の普及に貢献している。
<p>群馬県</p>	<p>つまごいむらこうざんちょう 孺恋村高山蝶を まも かい 守る会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 絶滅が危惧される高山蝶の生息や越冬数等のモニタリング調査、違法採取防止のための巡視・指導のほか、樹木やササ刈り作業等の生息環境の維持・改善に努め、変動はあるものの高山蝶の生息数維持に貢献している。 2) 関係団体と連携し、横断幕の設置や高山蝶観察会の開催、県立博物館でのポスター展示等の啓発活動を行うほか、高山蝶を中心とした食草・食樹の保護に関する提言を行う等の環境保全に尽力している。 3) ミヤマシロチョウの調査研究成果を日本鱗翅学会等で発表し、情報発信に努めるほか、高山蝶の生態調査によるデータは今後の保全活動に重要なものとなっている。

長野県	あさまさんけい 浅間山系 ミヤマシロ チョウ <small>かい</small> の会	1) 湯の丸山や烏帽子岳を中心とした浅間山系に生息する絶滅危惧種ミヤマシロチョウを保護するため、行政や大学等の研究機関と連携し、個体数や越冬数のモニタリング調査に尽力している。 2) 樹木の伐採やササ刈りによる生息環境の維持・改善に努めるほか、注意看板設置や違法採取防止の巡視に取り組む等、継続した保護活動によりミヤマシロチョウの発生数維持に貢献している。 3) 観察会や写真展の開催、環境フォーラムへの参画や会報の発行を通じて、環境保全や野生生物保護の普及に尽力している。
-----	--	---

6. 公益財団法人日本鳥類保護連盟会長褒状及び会長感謝状

公益財団法人日本鳥類保護連盟会長褒状（7件）

◆個人（5件）

都道府県	被表彰者
石川県	しらかわ いくえ 白川 郁栄
和歌山県	しも ただふみ 下 忠文
和歌山県	なかお けんじ 中尾 健次
広島県	ふくもと ゆきお 福本 幸夫
福岡県	いわもと みつのり 岩本 光徳

◆学校（2件）

都道府県	被表彰者
富山県	なめりかわしりつひがしかつみしょうがっこう 滑川市立東加積小学校
鹿児島県	しぶしりつとおりやましょうがっこう 志布志市立通山小学校

公益財団法人日本鳥類保護連盟会長感謝状（2件）

◆団体（2件）

都道府県	被表彰者
長野県	ブッポウソウ <small>きと</small> の <small>かい</small> の会
福岡県	こうえきざいだんほうじん にほんやちよう <small>かい</small> ちくごし <small>ぶ</small> 公益財団法人 日本野鳥の会 筑後支部

7. 環境省自然環境局長感謝状
鳥獣保護管理員等（68件）

都道府県	被表彰者	都道府県	被表彰者	都道府県	被表彰者
北海道	かみぐち しずお 上口 静男	新潟県	わたなべ たけお 渡辺 武夫	京都府	つだ せし 津田 哲
北海道	やまだ よしなり 山田 義也	富山県	いとう ようぞう 伊東 洋三	大阪府	うえむら まさる 上村 賢
青森県	やまなか のぶゆき 山中 信幸	石川県	まえはた のぶお 前畑 信雄	大阪府	ふじき かつひこ 藤木 克彦
岩手県	いしかわ つねのり 石川 恒憲	石川県	やまもと ひさし 山本 尚	奈良県	なかがわ とおる 中川 徹
岩手県	いづみやま せつお 泉山 節夫	福井県	たかとり けいむ 高鳥 肇	奈良県	なかにし よしお 中西 祥夫
岩手県	たまだて たかし 玉館 隆	福井県	ほりた たかひさ 堀田 高久	奈良県	のだ いくひろ 野田 育宏
山形県	くどう ともじ 工藤 友二	山梨県	こみ いさむ 五味 勇	島根県	いいつか よういち 飯塚 洋一
福島県	かきぬま たけし 柿沼 武志	山梨県	じんぐうじ ただし 神宮司 正	岡山県	いずい あきのり 伊豆井 明則
福島県	ひらの てついち 平野 鐵一	長野県	たかはし かつら 高橋 桂	岡山県	うえこう としゆき 上高 俊幸
福島県	ゆだ まもる 湯田 守	静岡県	おおむら とらよし 大村 虎義	岡山県	こばやし じゆんいち 小林 準市
茨城県	ごとう みおきち 後藤 三男吉	静岡県	こいけ まさあき 小池 正明	岡山県	なかもら しんいち 中村 伸一
埼玉県	ほそぶち ひろし 細淵 弘	静岡県	すずき かつや 鈴木 勝弥	岡山県	まきの たもつ 牧野 保
埼玉県	まきの とみお 牧野 富男	静岡県	すずき ちゆうじ 鈴木 忠治	岡山県	むらおか としお 村岡 敏夫
千葉県	かきざき ひろお 柿崎 洋雄	静岡県	ふじま かつお 藤間 勝夫	岡山県	やまもと けんじ 山本 健二
千葉県	こいづみ まさあき 小泉 正明	愛知県	いとう ようへい 伊東 洋平	山口県	やまがた かずお 山形 一夫
千葉県	のざわ こういち 野沢 興一	三重県	おかもと ただよし 岡本 忠佳	香川県	すずき まし 鈴木 仁
千葉県	はやかわ ともあき 早川 友昭	三重県	さの ゆきお 佐野 幸男	香川県	みずの ひろみ 水野 寛美
千葉県	ひろしま としお 廣嶋 敏雄	三重県	たがわ おさむ 田川 修	福岡県	はらだ しげみ 原田 繁三
神奈川県	おかもと てつお 岡本 哲夫	三重県	たなか かずひさ 田中 一尚	福岡県	ふかた としかず 深田 年一
神奈川県	こじま こういち 小島 功市	三重県	なかにし たけし 中西 猛	鹿児島県	うえだ としのり 上田 利則
神奈川県	なかにし じゆん 中嶋 順	滋賀県	うえやま きよみ 上山 清美	沖縄県	にしはら たけのり 西原 武則
神奈川県	やぶた ひろやす 藪田 寛裕	滋賀県	くほ かつひこ 久保 克彦	沖縄県	ひがし かずあき 東 和明
新潟県	おやなぎ ゆたか 小柳 豊	滋賀県	ほりうち はるお 堀内 晴雄		